

令和6年度 第2回 浜松市立亀玉中学校運営協議会 議事録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和6年7月16日(火) 13時30分から15時30分まで
- 2 場 所 浜松市立亀玉中学校 第二会議室
- 3 出席委員 澤木達治、渡邊剛一、鈴木斉、仲山旬子、黒飛三千子、高林毅、西尾孝治、阿部永
入戸野元張(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 柊 通安(亀玉協働センター)
- 6 学 校 杉浦有美子(校長)、米山哲哉(教頭)、太田賢(1年学年主任)、小栗純子(2年学年主任)
村瀬美恵子(CSディレクター)
- 7 教育委員会 井島健蔵(教育総務課)
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 村瀬美恵子
- 10 議長の選出 議長の選出について、澤木会長が受ける旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
(1) 1学期の様子について・学校評価アンケートより (杉浦校長・米山教頭)
(2) 2学期以降の学校運営について (杉浦校長・米山教頭)
(3) 職場体験について (入戸野コーディネーター)

12 会議記録

司会から、委員総数9人全員の出席があるため、浜松市学校運営協議会規則(以下「規則」という。)により、会議が成立し、会議を開始する旨の報告があった。 ますみ学級への参観の後、会議を開始した。

澤木会長からますみ学級の梅の制作・販売活動と、全校生徒の成長、本校周辺の歩道拡張設置工事の紹介の挨拶があった。

杉浦校長からは福祉体験の貴重な機会と資料参照で中体連夏季大会の紹介、2学期職場体験の期待、地域クラブ活動の地域人材の発掘についての挨拶があった。

(1) 1学期の様子について・学校評価アンケートより (杉浦校長・米山教頭)

1学期は校外活動を含めて、全体的に落ち着いて過ごせた。部活動の壮行会では、2年生の爽やかな声と大きな声の応援が見られ、2学期への期待が感じられた。

いじめに関しては、1学期の認知件数について報告。いじめの未認知があれば知らせてほしい。

不登校に関しては、完全不登校、校外まなびの教室、校内まなびの教室、あいさつ登校などを詳しく説明し、人数を報告。学校とのかかわりをつなぐ、継続した支援をしていく。 以上の報告を行った。

その後、教頭より、添付資料の学校評価アンケートの結果を見ながら、保護者・生徒・保護者コメントについての説明を行った。「君たちはどう生きるのか」に向けて、「亀中スタディ」「マイテーマ学習」がまだまだ浸透していない傾向がある。しかし、「亀中ウエルビーイング」は、生徒が親、先生、友達、との関係が良いことが基盤となり、教育目標の評価につながっている。2大行事や職場体験・職場講話を経験する2学期に期待したい。以上の報告を行った。

その後、別添の評価アンケートの結果を見ながら、2つのグループに分かれての話し合いの場を設けた。

○部活動について

部活動の担当者は、指導者としての基準(研修)の難しさがあるのではないかな。

指導者研修会の実施。

中学校の部活の希望制とやる気と、小学校時の地域クラブの経験の有無により差が出ている。

卓球は、新原小の地域クラブの経験が、いい雰囲気につながっている。

小学生ジュニアはうまいので、学び方を教えてもらいたい。

テニス大会に、父母が応援に行ったいい思い出がある。

○職場体験について

今働いている、現職の人の話（職業講話）をグループで聞くのはどうか。

職場体験は、将来に大いに役立つ。中学生の今の時期に将来の自分の仕事について考えてほしい。高校・大学生では遅いのでは。

生徒の職場体験の希望職種の実現に向けて、受け入れの職場が増加できたことを嬉しく思う。

- Q 困ったことがあった時に、親に相談するよりも友達に相談している実態がある。結果として、悪い方向に行かないだろうかと心配する。もっと親に相談できる方向になってほしい。（渡邊副会長）

グループ協議の最後に、渡邊副会長から、グループ協議に向けて、事前に資料がもらえると意見が出やすくなり、内容が深まるのではないかと。との御意見をいただいたので、今後検討していく。

1学期の様子について、学校評価アンケートについて全員、異議なくこれを承認した。

(2) 2学期以降の学校運営について （杉浦校長・米山教頭）

2大行事である翔輝祭(含、テーマ発表)、体育祭(学校で開催予定)ともに終日開催の予定。人数制限などを設けずやっていく予定。是非、皆様に子ども達の様子を参観していただけますように、お願いいたします。

全員、異議なくこれを承認した。

(3) 職場体験について （入戸野コーディネーター）

11/20・21の2日間は、2年生が体験する予定。今年度は、早く動き出したので、現時点で68名の受け入れ先が決まっている。全員の子どもの希望の実現に向けて進めていく。

- Q サンスト・プレ葉は了解を得ているが、更に、学校との調整が必要だと思うのでお願いします。

この2つの店舗は多種の職種があり。生徒の希望の実現につながるので、有り難い。（入戸野）

- A 学校が、サンスト・プレ葉にお願いをします。早めの手配と申し込みに感謝いたします。（米山教頭）

全員、異議なくこれを承認した。

○ 熟議のテーマに沿ってのグループ討議の方法は良い。

その後、グループの内容を発表し合い、更に協議すると内容の濃いものとなり、次年度へ活かされる方向が見えてくる。その為には、学校評価内容等の議論材料を提供する工夫をするとよい。

（教育総務課・井島先生）

13 その他、報告事項等

- ・灰木方面の歩道拡張設置工事も進行中。夏の学校内の古墳発掘が予定されている。（渡邊副会長）（米山教頭）
- ・お知らせ 「運転中のドライバーが見た中学生の様子」

鹿玉小学校南の交差点横断歩道で、白杖を使う歩行者が、信号待ちしていた中学生の自転車に引っかけてしまい、歩けなくなっている様子を見た。中学生は5～6人いた。運転中だったので声がかけられなかった。

皆さんにお知らせください。

司会から、次回会議は、令和6年11月11日（月）13時30分から開催する旨の報告があった。